

## 京都中央信用金庫、DXを通じた業務改革推進のため SAP Concur を採用

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三村 真宗、以下 コンカー）は京都中央信用金庫（本社：京都府京都市、理事長：白波瀬 誠）の間接費管理基盤として SAP Concur が採用されたことを発表します。

現在、電子帳簿保存法、インボイス制度への法改正対応をきっかけに、多くの企業が間接費に関する業務のデジタル化を進めています。

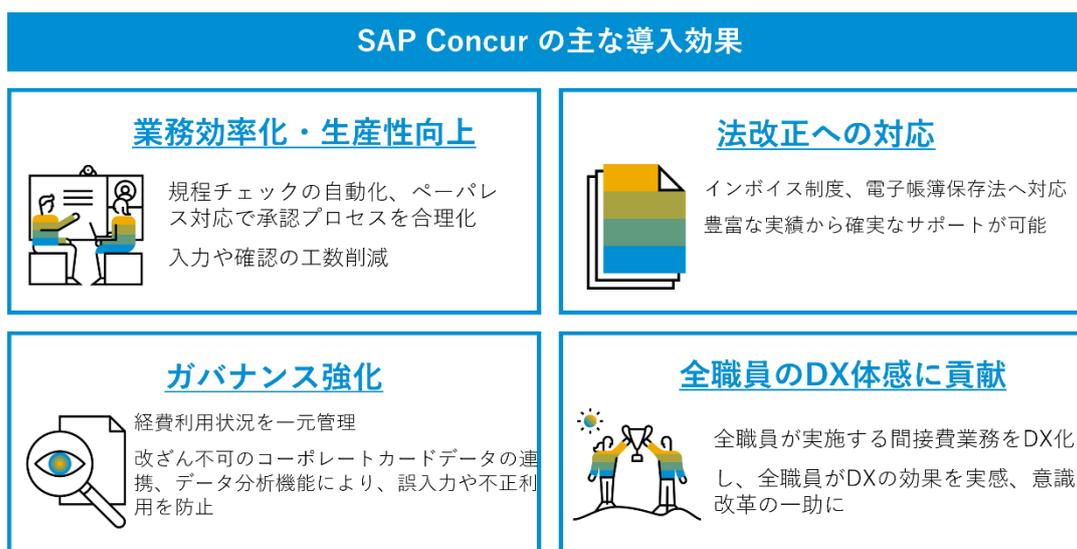
京都中央信用金庫はDXを通じた業務改革の更なる推進と、法改正に対応すべく、SAP Concur を間接費管理基盤として採用しました。京都中央信用金庫の既存の経費システムは2005年から運用を開始し、ハードやOS、開発言語のサポート終了時期が迫っていたことや、スクラッチ開発のため各種法令や制度等に自社で対応する必要があるといった課題を抱えていました。

また、京都中央信用金庫は2020年よりDXの実現を通じた業務改革の施策に取り組んでいましたが、各種システムの選定や導入には時間を要するため、職員全員がDXを通じた業務改革の効果について実感しづらい状況がありました。

SAP Concur の選定にあたっては、法改正対応に関するサポート、事務業務量の削減効果が高いこと、信用金庫として重要視している内部統制強化に期待できることを高く評価いただきました。

2023年8月より職員2,423名で利用を開始しており、経費精算・請求書業務のプロセスが60%~70%削減したことに加え、コーポレートカードデータの連携による誤入力・不正防止の実現、ペーパーレス対応による押印処理の廃止等、高い効果を実感いただいております。今後はグループ会社全体での利用を見据えており、グループ全体でのDX推進を目指しています。

## <SAP Concur の主な導入効果>



### ■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については [www.concur.co.jp](http://www.concur.co.jp) をご覧ください。

### ■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は [concur.com](http://concur.com) または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2023 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、[www.sap.com/legal-notice](http://www.sap.com/legal-notice) の法的通知を参照してください。